

【海外拠点】山口銀行釜山支店、山口銀行青島支店、山口銀行大連支店、山口銀行香港駐在員事務所
 【現地駐在】TTB銀行(タイ・バンコク)、HD銀行(ベトナム・ホーチミン)、
 明倫国際法律事務所ホーチミンオフィス(ベトナム・ホーチミン)



【香港駐在員事務所】

香港旅行の復活に向けて

1. はじめに

日本の大手旅行会社 JTB は 2 月、「旅程管理主任者」の国家資格を取得するために必要な添乗業務研修を初めて香港で実施し、若手社員 250 名が参加しました。実務研修を通じて香港の魅力を社員自ら再認識することが大きな目的でしたが、参加者からはお客様に香港を旅行先として推薦したいという声が多く上がったようです。2019 年の大規模デモで定着した「日本人の香港に対するネガティブなイメージ」をまずは社内から払拭し、日本から香港へのアウトバウンドの流れの再開に繋がられるか注目されています。

また、4 月には香港政府観光局が日本からの観光客を呼び込むためのメディア向け説明会を東京都内で開催しました。その他にもさまざまな誘致活動が活発に行われています。

今回は香港旅行の復活に向けた観光誘致政策や新型コロナウイルス発生以降にオープンした新名所についてご紹介いたします。

2. 香港への日本人出国者数

下表の通り、香港への日本人出国者数は徐々に回復していますが、デモの影響を受けた 2019 年の 107 万 8,800 人（月平均 89,900 人）と比較すると大きな乖離が見られます。

【日本人出国者数】

(単位：人)

国・地域	2022年9月	2022年10月	2022年11月	2022年12月	2023年1月	2023年2月
香港	404	1,009	2,107	3,093	4,687	11,909

出典：香港政府観光局

3. ハロー香港

香港政府は 2 月、香港のプロモーションを目的とした大型キャンペーン「ハロー香港」の開始を発表しました。

キャンペーンの内容は以下 4 つに分かれています。

- (1) 50 万枚の香港行き無料航空券の配布
- (2) 各国・地域のビジネスリーダー、政治家、メディア関係者およびインフルエンサーの招待

(3) 香港政府代表団の中国本土および海外諸国・地域への派遣

(4) 金融、経済、イノベーション・テクノロジー、スポーツや芸術などの分野における展示会や大型イベントの開催

特に今回の目玉企画である無料航空券の配布は注目度が高く、世界各地から訪れる観光客に安心・安全で魅力的な観光地であることをPRできる絶好の機会と期待されています。3月から香港地場航空会社が各地域（中国本土、日本を含む北東アジア、東南アジア、その他）で順次配布を開始しました。

4. 新型コロナウイルス発生以降にオープンした新名所

①香港故宮文化博物館

貴重な美術品を展示する文化的ランドマークとして2022年7月にオープンしました。

香港最大の文化エリアである西九龍文化地区の西端に位置し、館内には全部で9つのギャラリーがあります。北京の故宮博物院から借り受けた陶磁器や書画などの美術品が展示されています。

②M+（エムプラス）

20世紀から21世紀にかけての世界の視覚芸術作品などを展示するアジア初の美術館として2021年11月にオープンしました。

香港故宮文化博物館と同エリアに位置し、17,000 m²の展示スペースに33のギャラリーがあります。香港、中国本土、日本を含むアジア各地、そして海外からのコレクションが展示されており、かつて日本で営業していた寿司屋の店舗が原寸大のまま再現されている作品もあります。

③ピークトラム

新名所ではありませんが、ヴィクトリア・ピークへ行くための最もポピュラーな交通手段であるピークトラムが2022年8月27日にリニューアルし、車両、駅、施設が全面刷新されました。

1888年の開業以来6代目となる新型ピークトラムは車両の大型化に伴い定員が120人から210人へ大幅に増加し、また、バリアフリー設計により乗り降りが楽にできるようになりました。



香港故宮文化博物館（筆者撮影）



M+（筆者撮影）



ピークトラム（筆者撮影）

5. おわりに

香港ではデモの直後に発生した新型コロナウイルスの影響により、日本をはじめ諸外国からの観光客呼び戻しの機会を逸しました。通常は一時的にイメージが悪化しても、人の往来が戻れば「行っても大丈夫」という評判が再び広がり観光需要が回復するものですが、コロナ禍の約3年間の印象が多く日本人の脳裏に刻まれたまま今日に至ってしまいました。

一方で香港人の日本や日本人に対する好意的な印象は変わっていません。2023年3月の香港からの訪日外客数は144,900人で、2019年同月比84.5%まで回復しています。また、最近では香港企業が新たな事業展開として日本でビジネスを開始したり、香港人が日本で就職する機会が増えています。

今後、日本と香港との間の人的交流が本格的に再開することで、日本人の香港に対するネガティブなイメージが改善に向かい、以前のように多くの人から旅行先として選ばれることを期待したいです。

山口フィナンシャルグループでは海外への事業展開にご興味があるお客様のサポートを行っていますので、お気軽にお取引店または営業戦略部法人事業室海外事業グループまでお問い合わせください。

（山口銀行香港駐在員事務所 山根 元博）

【参考文献】

- ・ The Daily NNA 香港&華南版
JTB若手社員が香港体験 250人が研修、イメージ改善へ（2023年2月16日）
- ・ The Daily NNA 香港&華南版
3月の香港訪問旅客、3年ぶり200万人超え（2023年4月17日）
- ・ The Daily NNA 香港&華南版
香港市民が薦める観光体験を発表（2023年4月21日）
- ・ 日本貿易振興機構（JETRO）
香港行き無料航空券50万枚配布、「ハロー香港」キャンペーン始動
<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/02/759dd09efa014eba.html>

-
- 香港政府観光局

<https://www.discoverhongkong.com/jp/index.html>

- 日本政府観光局 (JNTO)

<https://www.jnto.go.jp/jpn/>

- JTB 総合研究所

<https://www.tourism.jp/>